

▶ Tulips の活用法シリーズ 1 ◀

新しくなった図書館 Web サイトの特徴

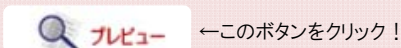


2010年3月
附属図書館の
トップページが
新しくなりました



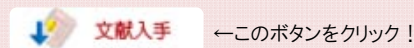
1 簡単に検索、ワンクリックで入手 ♪

今度のシステムでは、検索結果からワンクリックで文献にアクセスできるようにしました。前システムでは文献本体(PDF ファイル)に到達するのに、何度もクリックしなければなりませんでした。電子ジャーナルや機関リポジトリなど、PDF ファイルがあるとわかっている文献には検索結果からダイレクトにアクセスできるように設定しました。



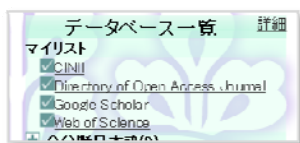
2 図書館にリクエスト、必ず届く ♪

それではもし文献本体がない場合にはどうすればよいでしょうか。ご安心ください。検索結果にある「文献入手」ボタンをクリックすれば図書館に文献入手をリクエストすることができ、必ずあなたのもとに文献をお届けします。



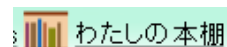
3 データベースにアクセス、マイリストでクイック ♪

研究室に所属し、専門分野が決まっている場合は、データベースを個別に検索したほうが効率的かもしれません。なぜなら分野ごとに主要なデータベースが決まっているからです。そして、よく使うデータベースはマイリストに登録しましょう。次回からデータベースを探す手間を省くことができます。



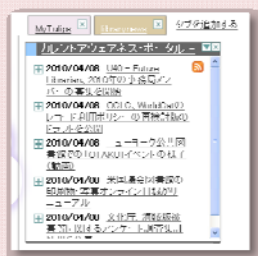
4 文献を保存、本棚で管理 ♪

せっかく苦労して検索しても、何かの事情で作業が途中になってしまうことがあります。その場合、その時点でチェックした文献を「わたしの本棚」に保存することができます。また、学期末など複数のレポートを並行して書いている場合、文献を分類して管理したいことがあります。「わたしの本棚」では複数のフォルダに分けて文献を管理できます。



5 自分の好みに模様替え、快適な環境に早変わり ♪

トップページ中央には「本学所蔵」「開館時間」「リクエスト」「トピック」「TULIPS-R」「TULIPS News & Events」といった箱のようなものが並んでいます。これをウィジェットと言います。ウィジェットは利用者の好みに応じて入れ替えることができます。今後、新しいウィジェットが増えるかもしれません。どうぞご期待ください。



ほかにも今回紹介できなかった機能がたくさんあります。Prism では『Tulips の活用法シリーズ』として随時お知らせしていきます。お楽しみに。

※これまで提供していた利用者サービスのなかで、校費による文献複写依頼、図書購入依頼等の申し込み方法が変更になりました。詳細は以下の「図書館予算登録について」のページをご覧ください。
<https://www.tulips.tsukuba.ac.jp/portal/guide-kyouin-ycode.php>